

所沢図書館ラーニング・コモンズ開設

小川 渡（所沢図書館担当課長）

1. はじめに

2017年4月1日、多くの方々のご協力を得て所沢図書館にラーニング・コモンズ（LC）が誕生した。既に本学では本部キャンパス7号館に「Wスペース」と名付けられたLCがあるが、この度所沢キャンパス内にも初めてLCが開設される運びとなった。

2. 各エリア概要

■サポート・エリア

入館ゲートを通り最初に着く空間にサポート・エリアは位置する。ここでは自学自習支援と社会人基礎力養成のため次のサービスコンテンツを展開する。

○ラーニングアシスタント（LA）による学習相談。

○ライティング・センターによる論文作成支援。

○グローバルエデュケーションセンターによる数学基礎プラスシリーズの対面相談。

○キャリアセンターによる就職活動対面相談。

■プレゼンテーション・エリア

ゼミの発表やプレゼンテーションの予行演習に利用できる部屋を設置した。正面は自動ドア付の一面ガラス張りとし、側面は全面ホワイトボードの壁面とした。ここにはプロジェクターを常設し、また可動式の椅子と机を配置することで、特にプレゼンテーションを必要とするゼミ発表・講演会等の催しも開催できるよう想定し計画した。

■グループ学習エリア 1

プレゼンテーション・エリアとは異なり閉塞された空間とはしないが、全面ホワイトボード壁面や可動式の椅子・机は同じように配置している。

■オープンエリア

少人数でのグループ学習に適した空間を想定しており、そのため可動式の3人掛け机・椅子に加えて、ボックスタイプの4～6人掛け座席も設置している。

■グループ学習エリア 2

自動ドア付のガラス張りの部屋とし、可動式の机・椅子を配置してグループ学習に適するような空間とした。ただし常設のプロジェクターは設置せず、利用者が必要ならばポータブルのプロジェクターを借用できるようにした。

この他、ひと息つくことができるリラックス・エリアや屋外で休憩可能なオープン・エア・コモンズも併設した。

3. 今後に向けて

サービスコンテンツの改良や整備を今後も継続して実施したい。なお本学図書館では中央図書館へのLC設置を検討している。そのため所沢図書館LCで利用者の評価・課題点を抽出し、中央図書館LC開設への参考値としたい。



【図1】プレゼンテーション・エリア



【図2】グループ学習エリア 1